

教育センター学びの丘研修員における学びについて

新宮市立城南中学校

教諭 坂上 尚 弥

和歌山県教育センター学びの丘における研修員として、教育に関する専門的・技術的事項について修養を積み、教員としての資質・能力を高めるとともに、今日的教育課題解決のための研究を行った。その1年間の学びについて述べる。

修養では、様々な専門研修講座や研修員研修を受講し、学びを深めることで、自己の専門性を高め、視野を広げることができた。また、ミドルリーダー育成研修では、経験豊かな教職員と経験の少ない教職員とをつなぐ力や、学校組織運営で中心的な役割を担うための動かす力が求められているミドルリーダーとしての役割について意識することができた。

研究では、自身のこれまでの授業実践を省察するための良い機会となった。生徒の自己肯定感を高めるためには、学級活動の中でどのような手立てが必要となるか、どのような授業展開で行うべきかを考え、提案授業を計画することができた。研究で明らかになった成果や課題を今後の授業実践に生かしていきたい。

今後はこの1年間で学んだ知識を広く学校や地域に還元していくとともに、これからも学び続ける姿勢を忘れず、教員としての資質・能力の向上を目指したい。